

尾をひく「百武すい星」 広馬場上位部で、3月26日
午前0時35分撮影

ふれあい館20万人達成

20万人目の幸運は
「百武すい星」から

三月二十五日、前橋市大手町の高田泰子さんは、百武すい星を見ようと水沢方面へ出かけた際に、車窓からふれあい館を見て「温泉センターがあるのね。あと三日で父も退院するし、そのお祝いを兼ねて、兄弟みんなで訪ねてみよう」と思いました。高田さんと暮らしている父の大島武男さ

ん（八十歳）が、ふれあい館の記念すべき二十万人目の来館者という「幸運」に巡り合うことになったのは、そのときです。三月二十八日午後、前橋市内の病院から退院した大島さんは、その足で泰子さんら四人とともに一路ふれあい館へ。到着後、大谷館長から二十万人目の来館者であるこ

とを知らされ、最初は驚いたようでしたが、玄関に用意されたくす玉を村長らと一緒に笑顔で割っていました。大島さんは「大勢の皆さんに退院祝いをさせていただいて気分。夢のようで、これからも長生きができるでしょう」と大喜び。集まった人たちから祝福を受ける大島さんには、村長らから、花束やしんとうワイン、ふれあい館の利用券がプレゼントされました。

村長から花束を贈られる大島さん。19万9,999人目は大島さんの三女・高田泰子さんが、同じく四女の千葉洋子さん（前橋市元総社町）が20万人目となり、二人にも記念品が贈られました。なお3月28日は、ふれあい館が営業を初めて282日目（営業日数）にあたります。

広報

1996年 **4** 月号 **No.300**

しんとう

主 な 内 容

新年度予算特集…1～8ページ
広報が300号に……9ページ
福祉ふれあい大会10～11ページ
村のニュース……12～13ページ
話題あれこれ……14～15ページ
スポーツガイド……16～17ページ
暮らしの情報など18～20ページ

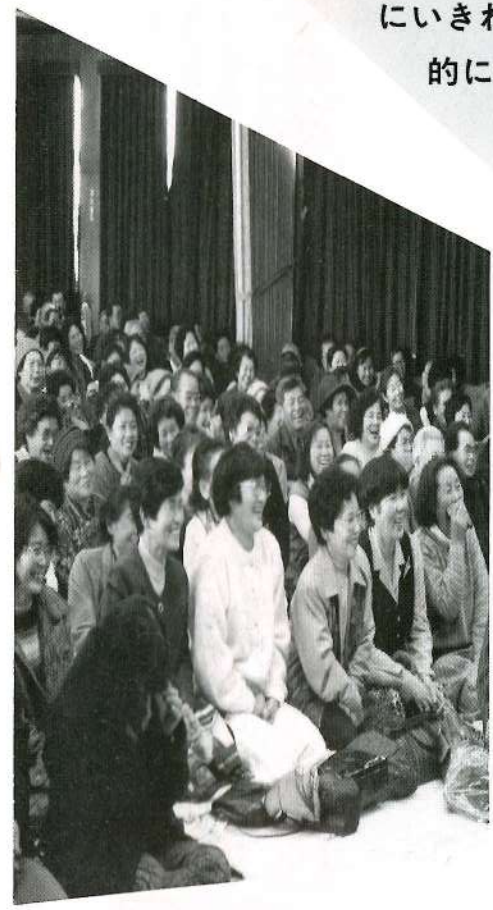
みなさんの暮らしに使われる平成8年度の当初予算が決まりました。
福祉を充実したり、道路改良や教育などに使われるお金の総額は
40億円。みなさんがふだんにげなく暮らしている生活の隅々
にいきたるように、そして、限られた財源を無駄なく効率的
に使うよう工夫されています。新年度予算のあらましを
2から8ページにわたって紹介しましょう。

みなさんのくらしに

一般会計

40 億円

決定 平成8年度当初予算



第4次総合計画に基づいて 心豊かに暮らせる様東村を

村長 一倉 登

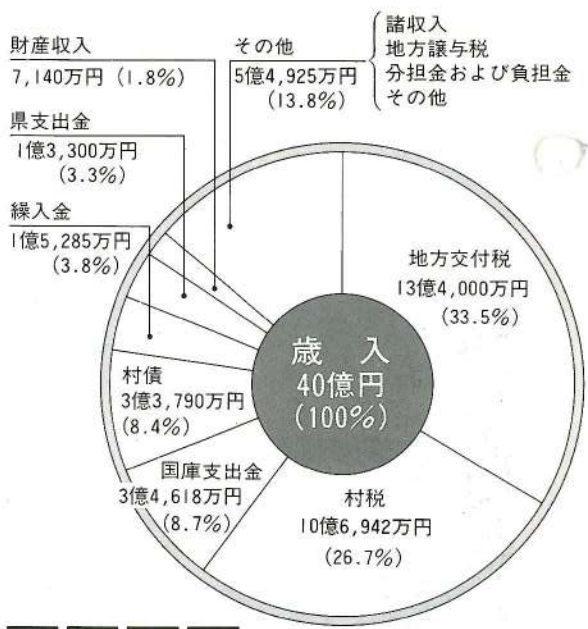
平成八年度から十年間、村の行政方針となる第四次総合計画を策定した平成七年度は、中学校の大規模改修をはじめとする「健康で活力と文化に満ちたすみよい村―様東―」をめざして各種事業を実施し、それぞれ初期の目的を達成することができました。これは村民の皆さまをはじめ、議会、関係者のご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

このほど決定した平成八年度当初予算は、金利の低迷など大変厳しい財政状況下での予算編成となりました。しかし、第四次総合計画に基づいて、幸せな村民生活の実現と、村の発展を願い、限られた財源の中で重点的かつ効率的な予算配分に努めたと思います。

平成八年度一般会計当初予算は、歳入歳出それぞれ四十億円で、前年対比四・六割のマイナスという値となりました。歳入では、前年に対して村税を九千六百八十七万円、地方交付税を一億二千万円それぞれ増額を見込み、さらに不足する財源を補うため、財政調整基金を五千七百二十九万円、農業用水維持管理基金を九千五百五十六万円それぞれ取り崩したほか、三億三千七百九十万円の起債によって財源を確保しました。

次に総務費から歳出の主なものを紹介すると、十五区のコミセンの建設事業費、しんとう温泉の確保に万全を期した温泉湯湯（ようとう）予備ポンプの購入、事務の効率化と経費削減を図る自己電算管理費をそれぞれ計上しました。

社会福祉協議会の努力と皆さんのご利用により、順調な運営が続いているふれあい館。民生費では、同施設の将来予測される大規模修繕などに備えて、一千四十二万円を社会福祉施設整備基金に積み立てます。また、二億五千万円にのぼる、重福祉費



※土木費の中には、村の土地開発公社が所有するふれあい広場の敷地を、村が購入するために計上した4億803万円の用地取得費が含まれています。

の中には、平成十年の開園をめざして、中部保育園の移転にかかる調査設計費も含まれています。農林関係では、昨年に引き続き二十分の桑園抜根助成金として六百万円を計上するとともに、村推奨野菜の普及に関する補助金を計上しました。農地の区画などを整えるほ場整備は、新井の十二前地区と笹熊地区でそれぞれ面工事に着手します。土木費では、平成七年度に引き続き上野幹線道路の改良舗装を行うとともに、村道十一路線の調査および工事費を計上したほか、地域改善事業による道路整備、防火水槽の新設などがあります。消防および防災予算では、第三分団のポンプ車を更新するなど、消防器具の充実を図るとともに、大災害に備えて、移動式浄水装置二基を購入します。

教育予算では、北小校庭の整備を主として環境を整備する一方、登校拒否や「いじめ」問題など、子どもたちの心の問題に取り組むために、教育委員会の中で組織されている教育研究所を活用し、定期的な相談所を開設して、子どもたちの健全な成長を支援します。

平成六年度に村の土地開発公社が代行取得したふれあい広場の敷地については、平成九年度から始まる同広場の整備に備えて、村が取得するために四億八百万円を計上しました。

特別会計では、昨年に引き続き上水道の第三次拡張事業の本格的な工事が行われる一方、この四月から供用が始まった公共下水道についても、第二次認可区域を定めながら管路の整備を図ります。

以上、厳しい財政事情の中で、昨年度定めた村の行政改革大綱の趣旨に基づいて、簡素で合理的行政運営に努めながら、「健康で心豊かに暮らせる様東村」を築くために、各種の事業を推進してまいります。村民の皆さまにおかれましては、村の現状と施策、方針をご理解いただき、新たな時代に向けた村づくりにご協力いただきますようお願い申し上げます。

おもな歳入

一般財源は69.98/パーセント

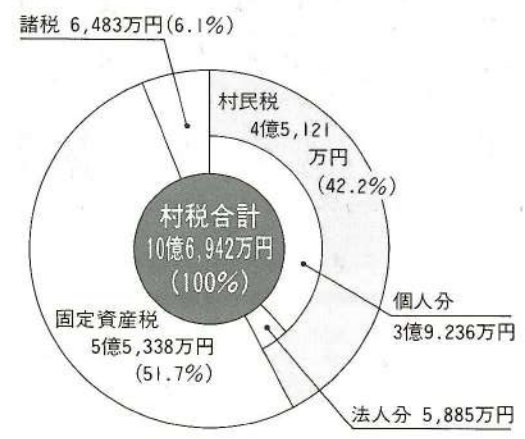
平成八年度一般会計の歳入総額は四十四億円です。それでは歳入の主なものを紹介しましょう。

歳入で一番多い地方交付税は、前年度より一億二千万円多い十三億四千四百万円を見込んでおり、歳入に占める割合は三三・五割となります。皆さんに納めていただく村税は、合計十億六千九百四十二万円で、前年度より九千六百八十七万円多く見込みました。財政調整基金などからの取りくずし金である繰入金金は、前年度より四億九百四十四万四千二百八十五万円です。国庫支出金は、前年度とほぼ同額の三億四千六百八十八万円。村の借金である村債は、前年度より一億一千四百



村税は 貴重な 自主財源

貴重な自主財源の一つである村税は、前年度よりも約一割ほど多い十億六千九百四十二万円を見込んでいます。主にこれは固定資産税の家の増加によるもので、同税は前年度当初より五千八百十九万円の増となっています。



歳出

福祉・健康



ふれあい館 施設整備基金への積み立てを

本村の福祉拠点として昨年オープンした「ふれあい館」。皆さまのご協力と社会福祉協議会のおかげで、入館者を迎えたふれあい館に六千七百八十四万円を、デイサービス部門に三千八百六十九万円を、それぞれ管理運営費として支出します。

本年度は、同施設で将来予想される大規模修繕などに備えて、社会福祉施設整備基金へ、入館料の二割に相当する一千四十二万円を積み立てることにしました。



また、ふれあい館に温泉を供給している温泉湯場（ようとう）ポンプは、万全を期するために本年度、予備用ポンプを購入して温泉の確保に努めます。

健康づくり 健康増進と予防医療を推進

皆さんの健康増進を図るために、さまざまな健康づくり教室や健康相談、「健康づくり歩け歩け大会」などのイベントを開催し、積極的に健康増進の啓蒙活動に努めます。

健康増進とともに予防医療にも重点をおき、本年度も基本健康診査や胃検診、婦人科検診、腹部超音波検査などの各種検診を行います。本年度から各種検診の結果が、プライバシーの保護を考慮して、受診者に直接郵送されることになりましたので、皆さんも自分の健康を過信せず、積極的に受診してください。

また、老人保健の一環として、歩行練習用階段など機能回復訓練に使用する器材を購入し、今年度はデイサービスセンターに通うお年寄りの機能回復訓練を支援します。



社会福祉協議会 高齢者の能力を生かして

ふれあい館の健全運営に努めている社会福祉協議会。新年度から事務局に臨時の職員を一名加えて、高齢者の能力を社会に生かすシルバー人材センターの発足に向けて動き出す同協議会を積極的に支援するため、村から一千六百九万円を補助金を交付します。

また、ふれあい館の物品販売手数料の一割に相当する八十二万円を支出して、協議会が独自に行っている事業に役立ててもらおうことにしました。

児童福祉 新しい中部保育園を設計

敷地が狭く、建物の老朽化がすすんでいる中部保育園に代わる保育施設を平成十年度に開園させようと、本年度、同施設の設計が行われます。

旧村営柳沢住宅跡地を利用して、本村で初めての民営委託をめざしているこの保育施設の建設は、平成九年度、平成十年の四月には、新しい建物と広い敷地で遊ぶ園児たちの姿を見ることができるよう。



3月29日に行われた中部保育園の卒園・修了式

衛生 ゴミの減量化で環境保全

皆さんのご家庭などから出されるゴミやし尿を処理するのに、年間約六千七百五十九万円が必要となり、この金額を村の世帯数（三月一日現在）で割ると一世帯当たり約一万七千円になります。この金額を減らすとともに、環境という大切な財産を守るよう、村でもゴミの減量と環境破壊を防ぐために、リサイクル運動を行う団体などへ、奨励金を出すことにしています。



昨年、区長会で行った村内一斉クリーン作戦の様子

消防・防災 第三分団に最新式のポンプ車

村民の尊い命と大切な財産を守る消防団の運営や、消防施設の建設などに使われる消防費の総額は、一億七千六百四十八万円となりました。

この予算の中には、第三分団に配置する最新式のポンプ自動車の購入費用のほか、昨年の阪神大震災の教訓を生かして、非常時の飲料水の確保に必要となる、移動式簡易浄水機二台分の購入費用が含まれています。

消防活動に欠かせない水利となる防火水槽。本年度は、民生安定事業の一環として、三区と十六区の二カ所にそれぞれ貯水能力四十トンの防火水槽が設置されます。



第3分団には第4分団と同じキャブタイプのポンプ自動車配置される予定



購入する移動式簡易浄水機

公共交通 バス路線の存続に努力します

路線バス・箕郷・渡川線（群馬バス）は、昨年の九月末になくなり、それに代わる代替バスを沿線市町村が群北交通㈱に委託して、運行が行われています。

村では、群北交通㈱および前橋など本村を結ぶ路線バスを運行している群馬バスに、それぞれ補助金を交付して、バス路線の確保に努めています。しかし、これら

のバス路線を存続させるためには、皆さんの「路線バスを利用する」という協力が必要です。皆さん、バスのご利用をお願いします。



生活環境



▲▲七年度に改良した二区画の側溝には、二メートルの間に埋め込まれたタイルが埋め込まれています。

道路建設 延べ一千七百三十一メートルを整備

平成八年度に整備される主な道路は、下の表に示す通り八路線となっています。

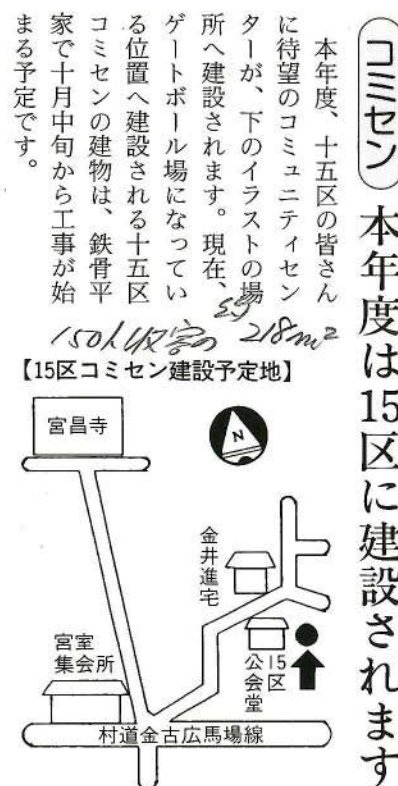
平成六年度から始まった上野幹線道路（広域農道）は、車道の舗装および歩道を設ける工事が延べ二百三十五メートルにわたって行われます。本年度実施する道路八路線の総延長は、一千七百三十一メートルにおよび、その工事費の総額は一億八千六百六十二万円になります。

表：平成八年度に整備される主な道路など

区	路線名または事業名	整備内容	延長m	幅
13	上野幹線（広域農道）	改良舗装	235.0	7.5
1・5	村道・富沢7号線	改良舗装	180.0	4.0
6	村道・御堀3号線	改良舗装	160.0	4.0
9	村道・八幡9号線	改良舗装	100.0	5.0
4	関谷塚地区内道路	改良舗装	600.0	4.0
10	梨子木地区内道路	改良舗装	186.0	4.0
7	村道・柳沢1号線	改良舗装	150.0	4.0
15	上野地区内道路	改良舗装	120.0	4.0



改良が進む上野幹線道路



【15区コミセン建設予定地】

コミセン 本年度は15区に建設されます

本年度、十五区の皆さんに待望のコミュニティセンターが、下のイラストの場所へ建設されます。現在、ゲートボール場になっている位置へ建設される十五区コミセンの建物は、鉄骨平家です。十月中旬から工事が始まる予定です。

交通安全対策では、さまざまな交通安全運動を通じて、村民の交通安全意識の高揚をはかるほか、安全施設も充実します。

平成八年度では、約二十カ所にカーブミラーを新設するとともに、車線の減速マークやセンターライン、歩行者の安全を図るための外側線などを約四千メートルにわたってひくことにしています。



教育・文化

学校 北小校庭を夏休み中に整備

東西の高低差が著しく、降雨による土砂の流失が目立った北小校庭は、いよいよ本年度、全面的に整備されます。その高低差を修正しながら雨水

教育研究所 教育相談所を定期的に開設

各学校の先生たちと交えながら教育委員会の中で組織されている村の教育研究所。本年度、この研究所を活用して、定期的に教育相談所を農民研修館で開くなどしながら、いまや社会問題となっている登校拒否や「いじめ」など、子どもたちの心の問題に取り組むことになりました。この相談所は、専門の教育相談員を迎えて行うもので、日程など決まりましたら、広報や防災無線でお知らせしたいと思います。

国際交流 国際交流協会を積極的に支援

毎年夏、米国ジェネシオ町と榛東村を舞台に発見と感動のドラマを繰り広げている国際交流事業。本年度からは、四月末に発足する榛東村国際交流協会が母体となり、各種の事業が実施されることになりました。村でも補助金として九十五万円を交付するなどしながら、協会の活動を積極的に支援します。なお、榛東村国際交流協会は発足後、企画広報課内に事務局を置いて、さまざまな国際交流活動を展開することになっています。



産業・観光

ほ場整備 十二前地区で面工事に着手

防衛補助事業の第三次計画に基づいて行われている土地改良事業では、本年度、新井地区で十二前地区ほ場整備事業の面工事を実施し、九・二畝におよぶ農用地を整備するほか、七年度に面工事を完了した桃泉地区において、地区内道路の舗装工事が実施されます。また、地域改善対策事業では、平成七年度にほ場整備の面工事を実施した新井の笹熊地区で地区内道路の舗装工事を実施します。

観光 観光パンフレットで村をPR

村では、観光による村づくりも積極的に行っています。ふるさと公園や耳飾り館、ふれあい館、ワイナリー、市民農園など本村の観光施設は年々充実され、また、田舎体験ツアーのどんと焼きも立派な観光要素となっています。本年度、これらの要素を整理した観光パンフレットを制作して、本村のビジュアルに役立てることとなりました。



イベント 二年ぶりに花火大会を開催

ことし行われるイベントの特色は、二年ぶりに行われる花火大会です。会場にふるさと公園を予定し、商工会が中心となって行う今回の花火大会は、お盆で帰省した皆さんとともに楽しんでいただこうと、八月十四日に行われる予定です。また、ふれあい館でも第一回温泉祭を行うほか、恒例のふるさと公園夏祭りやワイナリーのワイン祭り、田舎体験ツアーのどんと焼きなども開催されますので、皆さんお楽しみに。

ことしのどんと焼き

特産品開発 村推奨野菜の普及を図る

世界的な流通機構の中で、衰退している国内養蚕業。その衰退が影響して本村でも遊休桑園が増加しているため、害虫の発生予防と、農地の有効利用を図るために昨年から導入した桑園畑地化助成事業は、本年度も引き続き行われ、延べ二十畝におよぶ桑園の抜根に対して補助金を交付します。また、桑がなくなった畑の有効利用と農家経済の安定を図るため、



ネギゲ、チンゲ、露ナス、三つ葉の村推奨野菜

勤労者対策 勤労者の融資制度を創設

勤労者のための新しい融資制度「榛東村勤労者生活資金制度」が新年度から始まります。村内に居住している勤労者の福祉増進と生活安定を図るこの新制度を実施するため、預託金として一千万円が予算化されています。

農家のみなさんへ 桑園畑地化助成制度のご案内

村では、農業振興の一環として、本年度も桑園畑地化助成事業を行います。この事業は、遊休桑園を畑地化して、村推奨野菜などを栽培するなどの、農産物の生産に役立てる一方で、害虫などの発生源として心配される遊休桑園を減らそうという趣旨で、遊休桑園の桑を抜く場合、一定の要件を満たせば村から助成金が交付されるというものです。この事業の対象となる桑園は、村内居住者が所有し、榛東村農業委員会備え付け農家基本台帳に記載されている農地（村内外を問いません）となっています。【助成金交付要件】一 抜根した畑には農産物を栽培して、遊休化しないこと二 抜根した農地は、農業振興法に基づく農用地からの除外および農地法に基づく農地転用を五年間行わないこと三 村が推進している水田営農活性化対策の協力をしていること

勤労者のみなさんへ 勤労者生活資金融資制度のご案内

勤労者のための榛東村勤労者生活資金融資制度の内容は次の通りです。■融資対象者：村内に一年以上居住し、同一事業所に一年以上勤めている勤労者■融資額：百万円（一世帯当たり）■融資利率：四・一割■融資期間：五年以内※融資枠には限りがありますので、お早めにお申し込みください。▼ご相談とお申し込みは、群馬県労働金庫渋川支店（渋川市石原一三八七／電話二二一―九一八）まで

特別会計と事業会計の予算



公共下水道事業特別会計 第二次認可区域を定める

特別会計になって四年目を迎えた榛東村流域関連公共下水道事業。本年度から一部供用を始め、皆さんの協力をいただきながら、長い歳月をかけて整えた施設が、生かされる記念すべき年度を迎えることができました。平成八年度の事業では、下水道台帳の整備を行うほか、十区内

縦覧します 都市計画下水道の計画変更（案）

県の利根川上流流域下水道（県央処理区）の計画が、下記の通り一部変更となりますので縦覧します。なお、本村については、排水区域が70畝から94畝に拡大され、山子田地内の幹線管渠の埋設位置が一部変更となります（全体計画は変更ありません）。

	現計画	新計画(案)
排水区域	10,970ha	11,210ha
幹線管渠	142.6km	142.9km

■変更案について意見のある方は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。■縦覧期間：5月8日～21日■縦覧場所：榛東村役場都市計画課または県庁（下水道課）

特別会計と事業会計の予算

国民健康保険特別会計

歳入の五割を占める国保税

農業や自営業に従事している皆さんや、その奥さんなどが加入している国民健康保険。その特別会計は、歳入歳出とも六億七千九百五十一万円です。

歳入で主なものは、国民健康保険税三億一千四百四十二万円、国庫支出金二億三千五百五十九万円、一般会計などからの繰入金四千五百万円などで、加入者からいただく

老人保健特別会計

歳入のほとんどは医療諸費

すべての人が国民健康保険から社会保険に加入していますが、七十

住宅新築資金等貸付特別会計

貸付費は九千六百万円

地域改善対策の一環として、住宅の新築や改修、宅地取得などの資金を貸し付ける住宅新築資金等貸付特別会計は、歳入歳出とも一億四千六百六十四万円となっています。

歳入では、村債が七千百万円

で全体の四八・五割を占め、次いで貸付金の元利収入三千六百二十六万円、国庫支出金の二千三百七十五万円と続きます。

歳入は、貸付費の九千六百万円が全体の六五・五割を占め、そのほかは公債費となっています。

表1 収益的収入および支出

事業収益	事業費用
営業収益 1億5,055万円	営業費用 1億6,634万円
営業外収益など 3,825万円	営業外費用など 1,777万円
収入計 1億8,880万円	支出計 1億8,411万円

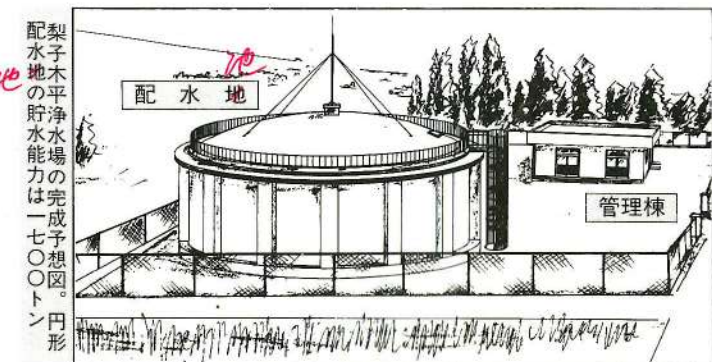
表2 資本的収入および支出

資本的収入	資本的収支
企業債 1億4,600万円	建設改良費 4億792万円
国庫補助金 2億1,339万円	企業債償還金 676万円
工事負担金 1,010万円	
収入計 3億6,949万円	支出計 4億1,468万円

上水道事業会計

本年度内に新浄水場が完成

村の上水道事業会計では、皆さんのご家庭に一日平均六千四百リットルの安心して飲める水をお届けするため、平成八年度で一億八千四百一十万円のお金がかかります。平成六年度から防衛補助事業によって行われている榛東村上水道第三次拡張事業。本年度は、梨子木平浄水場に管理棟を建設して完成させるとともに、梨子木平浄水場から北部浄水場へ浄水を送るシステムを整えるほか、北部浄水場から四区方面へ延びる本管を、七百五十メートルにわたって内径二〇〇ミリの鉄管に替える工事や、四区地内と十三区地内に埋設されている配水管に、それぞれ圧力調整設備を設ける工事などが行われることになっています。



みなさんに支えられて

300号

広報しんとう



広報しんとう（十二号まで桃井村広報）が、今月で三百号を迎えました。三百号に至るまで、紙面のサイズや記事の内容は時代とともに変わっていますが、村民のみなさんに支えられながら作られた一号から二百九十九号は、それぞれ榛東村の発展する姿が刻まれています。このコーナーでは、前橋市内の印刷所に勤めながら、昭和三十二年七月に発行された第一号の制作や納品に携わっていた十一区の小池光さんに、当時の思い出などを振り返っていただくとともに、広報紙の望まれる姿を読者の一人として語っていただきました。

バイクに載せて届けた第1号

小池 光さん (76歳 11区)



私が通い続けている前橋市総社町にある印刷所へ入社したのは、昭和二十五年七月です。

昭和三十三年三月三十日、北群馬郡桃井村は、群馬郡相馬村大字広馬場と合併し、新桃井村として発足しました。私は当時、雑多な仕事をしながら、桃井村から沼田方面の営業も務めており、その年の七月に、愛車のバイクに完成した「桃井村広報」第一号を載せて、木造の役場庁舎へ届けました。

役場では、総務課係長の故・善養寺宗一さんが広報担当で、善養寺さんが使っている木の机で、一緒に制作の打ち合せや校正の仕事をしたのを覚えています。当時の制作部数は、全戸配布ではなく、回覧形式だったため、現在と比較にならないほど少ないものでした。また、毎月出すのではなく、年間四ないし六回程度の発行でした。

第一号は、B五サイズの八ページで、B四サイズの紙を二つ折りにしたものです。印刷は活版印刷でした。一つひとつの活字やスペースを所定の枠に並べた版（はん）を使って、印刷するものです。制作工程は

二十ほどあり、それぞれ職人の技が必要とされ、けい線の場合は、トタン板状のものを切って組み込みます。印刷された広報は、指にサックをつけて手で折りました。裸電球の下で、冬はダラムストープで暖をとりながら、夏はランニング姿で蚊取り線香をたきながら作業をした時代です。当時の印刷業は、いまでは考えられないほどの力仕事でした。

本紙は、村名変更とともに、昭和三十四年九月から「榛東だより」に変わり、村の広報と私の関係は、昭和三十六年四月まで続きました。

当時から現在に至るまで、印刷技術はめざましく進歩し、村も役場の裏にあるイチョウの木とともに大きく成長しました。この木は、昔から同じ場所にあり、私に懐かしい時代を思い出させてくれます。

村の広報は、大勢の人々を紹介しながら、さまざまな情報を私たちに伝えてくれます。この形をくずさず、これからも村の情報を的確に報せるとともに、人々を多く登場させて、地域住民のつながりに大きく貢献してくれるよう願っています。

障害者の方(二級・一級)へ
青い鳥葉書をプレゼント
郵政省では、重度の身体障害者持
つ方々へ(二級または二級、四月二
十二日に発行する「青い鳥葉書」(五十
円通常葉書)を二十枚プレゼントし
ます。
プレゼントを希望される方は、最
寄りの郵便局の窓口、身体障害者
手帳を提示のうえ、用意されている
所定の用紙に必要事項を記入してい
ただきます(代人でも結構)。
申込期間は、四月一日から五月三
十一日まで。プレゼントされる葉書
は発行日(四月二十二日)以降、申
込者へ郵送されます。
また、発行日以降に直接、集配郵
便局(榛東村の場合は群馬町にある
群馬郵便局)へ申し込みのあった場
合は、その窓口で配布します。



▲会場の外には、さまざまな福祉器材が

輪の中で楽しいひとときを

恒例となった「福祉ふれあい大会」が、三月九日、南部コミュニティセンターで開かれました。
村などの後援を得ながら社会福祉協議会が開くこの大会は、ことしで七回目を迎えて、延べ二百人あまりの皆さんが参加する福祉イベントに成長。
午前の部では、軽スポーツを通じて参加者の交流を図ろうと、風船運びや風船バレー、玉入れなどが行われ、健常者も障害者とともに「ふれあいの輪」の中で楽しいひとときを過ごしました。
にぎやかな会場内では、デイサービスセンターの職員もイベントスタッフとして活躍するとともに、ボランティアの皆さんもゲームに加わる一方で、コーヒーやなめこ汁をサービスし、和やかな雰囲気づくりに努めていました。

参加した皆さんの声



●若い障害者も積極的に参加して

皆川ナオさん(21区)
この村へ転入したのは平成6年です。ここへ来る前に住んでいた裾野市(静岡県)でも、このような福祉大会に参加しましたが、障害を持つ若い人の姿が多く見られました。こちらの大会も、障害を持つ若い人が、遠慮せずにもっと多く参加してくれれば、さらに盛り上がるのではないのでしょうか。

●この機会をもっと多くの人に

富澤千恵子さん(14区)
私が属している14区の若妻会では、活動の一環としてボランティアを行っています。きょうはその関係で初めて参加させていただきました。会場の皆さんは、とても楽しそうに過ごしており、せっかくの機会ですから、もっと多くの人に体験してもらいたいですね。

●大変有意義な話を聞くことが

細野正八郎さん(14区)
レッツゴー正児さんの講演会では、大変有意義な話を聞くことができました。もっと大勢の人たちに聞いてもらいたかった内容でした。この大会には、毎年参加していますが、内容が年ごとに充実し、身障者団体の役員OBとして、とてもうれしく感じています。



▲正児さんの話に関心する参加者の皆さん



風船運びを楽しむ皆さん



▲活躍するボランティア



▲玉入れは、制限時間を守りましょうね



▲スマイルボーリングでストライク

正 福祉講演会 児さん「人の温もり」

午後の部では、漫才トリオ「レッツゴー三匹」のリーダー・レッツゴー正児さん(五十六歳)を講師に迎えて、「人がいて、温もりがあって、人がいて」と題した福祉講演会を開催。ひたひたに汗をうかべながら、大阪弁でリズムカルに熱弁をふるう正児さんは、レッツゴー三匹の生い立ちや子育てなどの体験から、「人の温もり」について話してくれました。



福祉ふれあい大会は、ふだんなかなかふれあう場の少ない障害者と村民が一堂に会して、心と体をふれあい、障害者を社会から隔離するのではなく、ともに暮らし、地域社会の中で生きていこうという考え方に基いて、毎年開かれているものです。

ひろがったふれあいの輪

社会福祉協議会主催 福祉ふれあい大会



後援 榛東村、村議会、区長会、民生児童委員協議会、教育委員会、身体障害者自立更生会、心身障害児者父母の会、ボランティア連絡協議会



新年度の農業施策を真剣に聞き入る参加者たち



村長から工事店証を手渡される業者の方々



人形劇「アラジンと不思議なランプ」を熱演した回転木馬のスタッフたち



集会所学習成果合同発表会のステージでは、プロ顔負けの演技が披露されていました。

集会所学習の成果を一堂に会す

「第十四回集会所学習成果合同発表会」が、三月三日、南部コミュニティセンターにおいて開かれました。

この発表会は、村内六カ所に設けられた集会所における各種教室の成果を、一堂に会して披露していただくという毎年開かれているもの。

の。開演に先立って、長岡集会所運営委員として、積極的に集会所教室の指導や学習事業に取り組んでいたという一区の千木良愛子さんに、同和対策協議会会長を務める村長から表彰状が贈られたのち、カラオケや舞踊、ダンス、詩吟など延べ四十のプログラムが、

小林三郎さん（二区）の司会により披露されました。会場に詰め掛けた二百人あまりの皆さんは、会場に展示された手工芸作品に見入ったり、ステージで繰り広げられる芸能を鑑賞し、その成果に惜しみない拍手を送っていました。また、楽集センター館長の星野紋弥さん（三区）による「同和問題理解のために」と題

生涯学習フェスティバルを開催

三月十七日、村の生涯学習推進協議会主催の「生涯学習フェスティバル」が、南部コミュニティセンターにおいて開かれました。このフェスティバルは、村民の皆さんに生涯学習の気運を広げようと、昨年まで生涯学習大会と題して開かれていたもの。

会場では、書や俳句、切り絵、木彫などの作品や公民館で行われている各種教室の写真を展示したほか、ステージではレザークラフト愛好会と親子自然観察教室が、スライドを使うなどしながら日ごろの学習成果を発表。続いて、グレイプコールのコーラスや琴のつ

ぼみ会の演奏、回転木馬の人形劇が披露され、会場に訪れた二百人あまりの皆さんを楽しませていました。また、十二区の関口利雄さんと小田原由美さんがメンバーとして加わっている群馬室内合奏団による音楽会も開かれ、来場者はそのすばらしい演奏に魅了されていました。

下水道の指定工事店は25業者に

三月二十二日、榛東村下水道排水設備指定工事店証の交付式が、商工福祉センターで開かれました。村が指定した下水道排水設備指定工事店の代表者二十五人が参加したこの交付式では、村長が参加者へ工事店証と表示板をそれぞれ手渡したのち、「本村における公共下水道の発展と、自然環境の改善に皆さんの力を期待している」とあいさつ。

を対象に行った説明会の通り、四月から公共下水道への加入を希望する指定工事店名

されるお宅では、左の表にある工事店に宅内の排水設備工事を依頼し、排水管等と公共汚水ますを接続することにより、公共下水道を利用することができます。

表：榛東村下水道排水設備指定工事店

指定工事店名	☎
(有)小林水道工事店	54-3045
(有)萩原工業	54-5148
廣橋建設(株)	54-6713
榛東電気商会	54-4315
南榛工業(株)	54-4101
(有)岡部建材工業	54-6854
高田建設(株)	54-3587
清水水道	54-5725
(株)湯浅組	54-4068
山二建設(株)	54-6711
群成建商(株)	54-5685
浅見水道(株)	54-4526
(有)下田農機商会	54-7288
(株)岡部組	54-2807
(有)星一組	54-4693
(株)榎本鉄工所	54-3006
千木良建設(株)	54-5138
岩崎建設(株)	54-0005
ミツマタ建設(株)	54-2526
小山建築工業(有)	54-2344
(有)田中設備	54-2812
富澤農機商会	54-7533
(有)榛東工業	54-2969
下田工設(株)	54-5097
佐藤左官(有)	54-4069

村長が約千人の自衛隊員を激励

三月一日、相馬原駐屯地の体育館において開かれた朝礼に、村長が出席し、同駐屯地に勤務している自衛隊員の皆さんに、激励の言葉を述べました。

隊員を前にして、村長は「昨年の阪神大震災や、東京の地下鉄で起きた毒ガス事件などで活躍してくれた自衛隊員の皆さんが、この駐屯地にいることを誇りに思います。これからもさまざまな訓練を

積み重ね、その技術をわが国の防衛と災害発生時に発揮していただきたい」とあいさつしました。駐屯地の朝礼は毎月一回、月初めに行われているもので、一倉村長が出席したのは、今回が初めてのことで

農業に熱意を注ぐ皆さんが集合

村長を塾長とする「榛東村農家塾」が、三月一日、農民研修館において開かれました。

開催。この日集まった農家の皆さんは、村および農協と渋川地区農業改良普及センターの担当者からそれぞれ発表される農業振興に関する平成八年度の事業概要や、認定農業者制度など、農業に対す

る関係機関の支援体制などの説明に聞き入っていました。また、農業経営に関する意見交換では、参加者が試行錯誤のうえ、自ら取り組んでいるコストダウンや省力化を図る方法などが紹介され、関心を集めていました。



整列した皆さんを激励する村長



駐屯地の体育館に整列した自衛隊員の皆さん

小作料の標準額と農作業労働標準額を決定

村の農業委員会では、三年ごとに改訂する小作料の標準額と、農作業労働標準額を下表の通り、前回と同額と決めました。小作料は、昨今の農産物価格低迷の実情と、農地を借りる者の負担を減らすため、農地の有効利用を図ることを目的に定めたもの。一方、農作業労働標準額は、臨時雇い賃金や請負料金などの適正水準を確保するとともに、農作業の受委託を円滑にするために定めたものです。小作料および農作業労働標準額は、それぞれ目安として実務の参考にしてください。

■小作料の標準額 (1年間：10アールあたり)

農地の区分	田の部 (全村区域)	畑の部 (全村区域)
標準額	15,000円	12,000円

■農作業および労働標準額

区分	作業名	単位	標準額	備考
一般 (人時間)	一般作業	1日 (8時間)	7,000円	男性
	養蚕 (上ぞく)	〃	6,000	女性1時間750円
能率給 (請負)	耕起ロータリー	10a当り	5,500	
	代かき	〃	8,000	
	機械田植	〃	8,000	植え付けのみ
	育苗代	1箱当り	600	稚苗
	バインダー	10a当り	8,000	倒伏は割増し
	自脱コンバイン	〃	15,000	〃
	自走脱穀機	〃	7,500	依頼制補助1人出費
	乾燥	60kg生	650	
	もみすり (田)	1俵 (60kg)	650	
	もみすり (畑)	〃	700	
	麦播一式	10a当り	15,000	種子、肥料代は別 (耕うん、施肥、播種、整地、鎮圧)
	運搬費	1回当り	2,000	
	マニスプレッダ	10a当り	3,000	
	ペラー	1包当り	250	

■トラクター作業標準料金 (一般)

作業名	単位	標準料金
ロータリー (耕うん)	10アール当り	5,500円
プラウ (すき耕)	〃	7,000
抜根 (桑)	〃	35,000



千木良愛子さん



生涯学習フェスティバルでは、群馬室内合奏団とグレイプコールの共演も

した講演会もプログラムの中間に開かれ、参加者は真剣な表情でその話に耳を傾けていました。

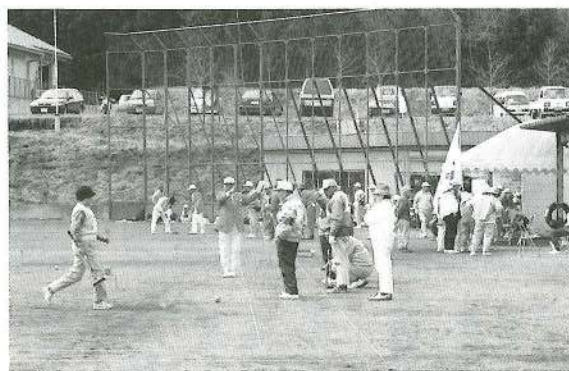


表彰された泉会の皆さん。右三番目が会長の小野関さん。

優良グループとして表彰

前橋市の市民文化会館で、このほど開かれた県および県生活改善グループ連絡協議会主催の「平成7年度ぐんま農村女性フェスティバル」で、本村の生活改善グループ「泉会」(代表/小野関ヤヨイさん18区)が、優良生活改善グループとして表彰されました。

この表彰は、泉会が発足後13年間にわたって、各種農産物加工の研究や農研研修館の美化、村の産業祭などで活躍した功績が認められたものです。



試合では、元気な声で審判を下す審判員の活躍も目立ちます。

雪化粧の山々を背に熱戦

北群馬郡ゲートボール大会が、3月16日、総合グラウンドにおいて開かれました。

郡内から26チームが出場したこの大会は、6月に開かれる平成8年度群馬テレビ杯争奪戦大会の予選を兼ねて開かれたもので、本村からも13チームが参加。選手皆さんの、雪化粧された山々を背にして熱戦を繰り広げた結果、ニュー榛東チームが活躍して2位に、12区(B)も4位に入り、それぞれ争奪戦への出場権を得ました。



卒業生たちに花束を贈る民生児童委員と主任児童委員の皆さん。

中学校・198名へ卒業証書を

中学校の第49回卒業証書授与式が、3月13日、同校の体育館で開かれました。

式典では、担任の先生から呼ばれた生徒一人ひとりが、花で飾られたステージにあがり、岡部宏行校長から卒業証書を手渡されていました。式典後、卒業生には、民生児童委員さんらから水仙やカスミ草などの花が手渡されるとともに、更生婦人会の皆さんが作ったノートもプレゼントされました。ことしの卒業生は198名。



中学生時代最後のご奉仕と、道路のゴミを拾い集める生徒たち。

道路美化で時間を有意義に

中学校では、3月8日、卒業後の進路が決まった3年生の皆さんが、道路美化の奉仕作業を行いました。

公立試験の日に行われたこの作業は、学校に残った生徒たちが、卒業を間近に控え、これまでお世話になった郷土への恩返しをしながら、残った時間を有意義に過ごすという毎年行われているもの。ごみの収集袋を手にした生徒の皆さんは、試験に臨んだ同級生の健闘を祈りながら、空缶などのごみを熱心に拾い集めていました。

／ぜ／ひ／知／ら／せ／た／い／情／報／

市民農園

年間一区画(50平方メートル)五千円で
あなたも農園オーナーに

村では、都市住民など農地を持たない皆さんに、農業と親しみながら自然の恵みを味わっていただくよう、村内二カ所に市民農園を整備しました。

市民農園は、新井の北原地区に

二百二十区画、広馬場の宮室地区に百十区画の計三百三十区画を整備したもので、一区画の面積は五十平方メートル(縦十メートル横五メートル)となっています。それぞれの地区には、付帯施設として駐車スペースや水



保護者のみなさん

三種混合と麻しん(はしか)の
予防接種が変わります

医療機関において行っている個別接種は、今まで麻しん(はしか)だけでしたが、平成八年四月から三種混合も加わることになりました。また、実施期間も今までは期間を限っていましたが、通年になります。

これにともなう予防接種の説明会を次の通り行いますので、保護者の方はお出かけください。
■開催日と会場
・四月二十四日(水)：南部コミセン
・四月二十六日(金)：農民研修館
■受付時間：両会場ともに午前十一時三十分～午後四時四十分

※説明会の所要時間は約一時間
■その他
・お出かけになる際は、「予防接種と子どもの健康」をご持参ください。
・平成七年十二月以降に生まれたお子さんは「すくすく教室」予防接種、離乳食説明会」を別に開きます(教室のご案内は個別に通知)。

老人医療

一部負担金を引き上げ

老人医療にかかる一部負担金が、四月一日より下表の通り引き上げられました。
老人医療にかかる法律に、物価スライド制を取り入れていることから行われるこの改正は、平成六年平均の全国消費物価指数が、平成五年に比べて〇・七割上昇したことにもなうものです。

表：改定後の老人医療にかかる一部負担金の額

平成8年4月から 平成9年3月まで	
外来 一部負担金	入院時 一部負担金
1カ月 1,020円	1日710円 (ただし、低所得者については、1日300円)

幼稚園 授業料が四千五百円に

この四月から村立幼稚園の授業料が、これまでの一カ月四千円から四千五百円に引き上げられました。この引き上げは、これまでの

授業料が昭和五十八年度に定めたもので、当時と比べて諸物価や人件費が上昇するなど、十三年間で社会情勢が変化していることから

実施されたものです。

村職員の人事異動がありました

四月一日付で、職員の人事異動がありましたのでお知らせします(カッコ内は前)。

【行政職】

▼議会事務局長・南茂(保健年金課長)▼産業経済課長・浅見満(税務課長)▼税務課長・高橋三子(議事事務局)▼保健年金課長・星野良太郎(建設課長)▼建設課長・内海正勝(水道課長)▼土地改良課長・湯浅耕作(住民課長)▼住民課長・善養寺義男(産業経済課長)▼水道課長・金井勉(土地改良課長)

良課長)▼住民課係長・新井志津子(保健年金課係長)▼保健年金課係長・狩野啓一(水道課係長)▼都市計画課係長・星野勉(社会教育課係長)▼総務課係長・蜂巣規子(学校給食センター係長)▼住民課係長・清水満利子(学校教育課係長)▼税務課係長・高橋あや子(住民課係長)▼税務課係長・清水誠治(産業経済課係長)▼社会教育課係長・青木勝彦(税務課係長)▼産業経済課係長・清水喜代志(渋川農業共済事務組合)▼

都市計画課係長・中島由美子(企画広報課係長)▼学校給食センター主任・浅見静子(社会教育課主任)▼渋川農業共済事務組合・富澤光彦(都市計画課主任)▼社会教育課主任・飯塚邦守(同課)▼県埋蔵文化財調査事業団(同課)▼企画広報課主任・岩田寿子(総務課主任)▼学校教育課主任・千木良重子(税務課主任)▼水道課主任・狩野宏記(住民課主任)▼【保育職】▼南部保育園保母・手島明子(北部保育園保母)▼南部保育園保母・萩原利江(北部保育園保母)

ふれあい館 1周年記念 温泉まつり

4月27日(土)午前10時～午後3時

ちびっ子広場や農産物直売コーナーなどが設けられますので、みなさん、ぜひお出かけください。



サッカー部

Jリーグをめざそう
部長 南雲 昭吉さん(12区)
あなたと一緒に、足や頭などを使
いながら、パスワークに磨きをかけ
てJリーグをめざしましょう。

☎54-7932



柔道部

力と技を柔道で試して
部長 高橋 康夫さん(1区)
経験者はもちろんのこと、元気の
ある方は、ぜひ、その力と技を柔道
で試してみませんか。

☎54-8488



弓道部

姿勢を整えて精神統一
部長 岩田 喜嗣さん(1区)
姿勢を整え、精神統一して矢を放
つ。このだいたいの味を知っている方は、
ぜひ参加してください。

☎54-7198



剣道部

剣道を通して友づくり
部長 重松 和広さん(9区)
剣道は個人の体力に応じてできま
す。あなたもこの剣道をしながら、
友だちの輪を広げてみませんか。

☎54-6517



野球審判部

**筋書きのない
ドラマを仕切る**
部長 北原 三司さん(13区)
野球の審判は、筋書きのないドラ
マの仕切り役。あなたも参加して選
手と一緒に名ゲームを作りましょう。

☎54-5199



壮年野球部

技術レベルに関係なく
部長 園田 智章さん(9区)
四十歳以上の方、技術レベルに関
係なく、「楽しむ」という感覚でプレ
ーしていますので、ぜひ参加を。

☎54-6321



ソフトテニス部

初心者対象の教室を開催
部長 田中 善作さん(6区)
初心者を対象とした教室も開いて
います。皆さんもぜひ参加して、一
緒に楽しくプレーしましょう。

☎54-2792



婦人バレーボール部

遊びに来るような感覚で
部長 栗原 恵子さん(6区)
練習は子どもと一緒に、遊びに
来るような感覚で結構です。いい汗か
いてリフレッシュしましょう。

☎54-7367



女子バレーボール部

体と頭をリフレッシュ
部長 志岐 英代さん(7区)
ボールを追いつながら体と頭をリフ
レッシュ。あなたも楽しいプレーに
加わってリフレッシュしませんか。

☎54-6419



男子バレーボール部

アットホームなチームへ
部長 園田 正樹さん(9区)
初心者でも大歓迎です。あなたも
アットホームな雰囲気のあるチームに
加わって、親睦を深めませんか。

☎54-6321



村では、「いつでも どこでも みんなでスポーツ」を合い言葉に、生涯スポーツの普及を推進しています。村の体育協会には20の専門部があり、このほど平成8年度における各部の代表者が決まりました。このコーナーでは、その方々を紹介するとともに、部員の募集を呼び掛けていただきます。あなたも自分にマッチしたスポーツで、健康増進を図りながら人の輪を広げてみませんか。入部を希望される方は、各部の代表者の自宅（各紹介欄の下にある電話番号）または社会教育課までご連絡ください。

社会教育課 ☎54-2573

わたしたちと一緒に スポーツしませんか

榛東村体育協会 専門部の代表者20人から部員募集のご案内



スポーツ少年団

楽しく元気に友達づくり
本部長 生方 勇二さん(20区)
元気なちびっ子大歓迎。スポーツ
の楽しさを学びながら、友達づく
りにはげんでください。

☎54-7018



空手部

経験者も初心者も大歓迎
部長 岡部 敏夫さん(7区)
経験者はもちろんのこと、初心者
の方も大歓迎です。一緒に流派を越
えた取り組みをめざしましょう。

☎54-8918



女子ソフトボール部

グラウンドでいい汗を
部長 神山 恭子さん(20区)
若いお母さんや経験のある方は、
気軽に参加してください。グラウン
ドで一緒にいい汗を流しましょう。

☎54-7980



ゴルフ部

健康とリフレッシュに
部長 藤井 一さん(17区)
健康とリフレッシュを兼ねて、一
緒に十八ホールをまわりながら、親
ほくを深めてみませんか。

☎54-3147



スキー部

一緒にテクニクを磨く
部長 萩原 毅さん(6区)
主に野沢温泉スキー場を使って、
テクニクを磨いています。皆さん
も一緒にグレンデへ行きましょう。

☎54-5722



テニス部

コートでリフレッシュ
部長 清水 義美さん(9区)
初心者でも大歓迎です。一緒にコ
ートで硬いボールを打ちながら、リフ
レッシュしましょう。

☎54-7147



ゲートボール協会

ぜひ、若い人も参加して
会長 柴田 勇さん(8区)
ゴルフやビリヤードなど、複合的
な知識が必要とされるゲートボール。
ぜひ若い人も参加してください。

☎54-2880



卓球部

親子で一緒にプレーも
部長 富沢 俊一さん(14区)
卓球はだれでも気軽に楽しめるス
ポーツ。親子で一緒にプレーし、ふ
れあいを高めることもできますよ。

☎54-5882



女子バスケットボール部

気分爽快なプレーで
部長 金井 恵美さん(15区)
ディフェンスをかわしてナイス
シュート。気分爽快なプレーで、あ
なたも運動不足を解消しませんか。

☎54-4425



男子バスケットボール部

一緒に県リーグ四回戦へ
部長 岡部 賢一さん(10区)
あなたの持つ能力を、バスケ
で生かしましょう。一緒に県リーグ
四回戦進出をめざしましょう。

☎55-5445



死因のトップは

がんと 肺炎および呼吸器疾患

数字で見る村の死亡統計

平成7年1月1日から12月31日までの死亡統計を紹介します。

1位は、前回（平成6年）に引き続き、悪性新生物（がん）と、同3位だった肺炎および呼吸器疾患も同じ値で1位となりました。3位になった脳血管障害は、男女別にみると女性の方が圧倒的に多くなっています。

表2は、悪性新生物（がん）の部位別の死者数を表にしたものです。前回の1位は肺がんでしたが、今回の1位は胃がんとなっています。また、前回3位だった大腸がんは、今回2位になりました。

大腸がんは、全国的にみても年々増加傾向にあります。大腸がんの予防には、便秘予防が大切です。便意をがまんしない、植物繊維を多くとる、腸の動きをよくするために運動をすることをそれぞれ心がけていきましょう。また、大腸がんは早期のうちに適切な治療を受ければ治りやすいがんでもあります。

村では、大腸がん検診の申し込みを受け付けています。検診を希望される方は、7月31日までに役場保健年金課（☎54-2211内線424）までご連絡ください。

表1 死因別死者数

順位	1位	1位	3位	4位	5位	総計
原因別	悪性新生物（がん）	肺炎および呼吸器疾患	脳血管疾患	心疾患	その他	
総数	23	23	14	12	13	85
男	12	12	4	5	8	41
女	11	11	10	7	5	44

表2 悪性新生物（がん）部位別死者数

順位	1位	2位	3位	4位	4位	6位	総計
部位	胃	大腸	肺	胆管	胆のう	その他	
総数	6	4	3	2	2	6	23
男	2	2	2	1	1	4	12
女	4	2	1	1	1	2	11

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます
※カッコ内は保護者の氏名

男の子

- 17区 奥田 翔太ちゃん 1月27日生
- （圭児さん）
- 11区 牧口 和人ちゃん 2月4日生
- （定男さん）
- 17区 村山 豊ちゃん 2月5日生
- （京子さん）
- 5区 狩野 優斗ちゃん 2月7日生
- （英之さん）
- 7区 清水 一樹ちゃん 2月7日生
- （孝志さん）
- 13区 米原 浩貴ちゃん 2月11日生
- （幸男さん）

女の子

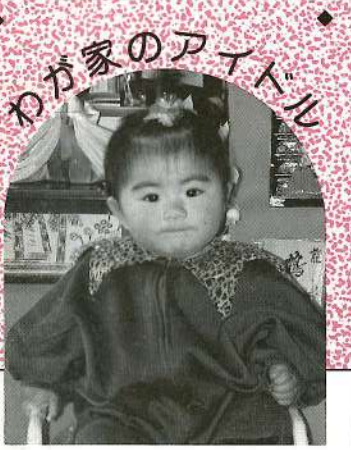
- 19区 田村 あゆみちゃん 1月24日生
- （潤平さん）
- 6区 八木 千尋ちゃん 2月10日生
- （敏弘さん）

- 15区 永井 文架ちゃん 2月10日生
- （献士さん）
- 11区 目黒 有紗ちゃん 2月12日生
- （正樹さん）

●おくやみ申し上げます

- 1区 室笠 文雄さん 52歳
- 2区 湯浅 茂二さん 68歳
- 7区 木村 武雄さん 80歳
- 8区 木村 四五さん 90歳
- 9区 小山 守雄さん 84歳
- 9区 近藤 ワカさん 71歳
- 9区 牧口 吉丸さん 61歳
- 15区 金井 美香子さん 75歳
- 17区 岩倉 タケさん 75歳
- 17区 藤井 シカさん 94歳
- 19区 青山 一角さん 82歳

（この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください）



わが家のアイドル
13区 清水ちはるちゃん
（直樹・由美子さんの二女 1歳）
「やさしくて、だれからも好かれる子に育ってほしいですね」

わが家のアイドル募集中！

村内の交通事故

（3月末日現在の累計）

事故件数 10件（±0）
死者 0人（±0）
傷者 16人（+6）
※（ ）は前年同期対比

シートベルトは必ずしましょう

人口と世帯

（3月1日現在）

総人口 12,938人（+26）
男 6,661人（+4）
女 6,277人（+22）
世帯数 3,936戸（+11）
（ ）は対前月

こちら編集室です
表紙に掲載した「百武すい星」の写真は、私が所有する赤道儀と呼ばれる装置を使って撮影したものです。十年前に話題となったハレーすい星のときも、この装置は活躍し、今回も十年前と変わらずに動いてくれました。一方の私は、三月二十五日の夕方から、翌日の午前二時ごろまですい星を追った結果、体力を消耗したせいか、カゼをひきました。二十六日以降も、すい星を撮影するチャンスがありました。その気にならず、二十八歳と三十八歳という、年齢の隔たりを感じた私です。（繁）